教祖140年祭岡山教区「にをいがけおぢばがえり推進」



帰参報告入力表

教区管内教会長各位

愈々本年から「諭達第四号」の真柱様のお言葉を受けて三年千日の教祖140年祭活動が始まります。教区布教部では教区長先生を始め主事先生方と相談の上、教区・支部の年祭活動の一つの柱として「にをいがけおぢばがえり推進」を企画させて頂きました。

「年祭活動の旬の風を活かして、各支部内の用木が互い立て合い助け合い、管内地域のおたすけ活動を活発に推進して、一人でも多くの別席者の御守護を戴き、毎年一万人の帰参者を目指しておぢばへ帰らせて頂こう」との活動を教区・支部の年祭活動のひとつとして推進させて頂きたく、ここにお願いをする次第でございます。現在のコロナ禍で活動に多少の制限はありますが、それぞれの支部でしっかりとご相談頂き、創意工夫をこらして地域活動を積極的に推進して、教区・支部の年祭活動が、おぢばの声にしっかりとお応えさせて頂ける動きとなるよう、皆様方のお力添えを心よりお願い申し上げます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　岡山教区布教部

※帰参者集計時の申し合わせ事項

　帰参報告は教区内在住者のみの集計となります。教区独自のQRコードをご利用頂き、インターネット上の報告入力表にご記入頂きます。記入は教会長の方又は帰参企画者が教会単位(所属教会の無い布教所も可)での帰参報告となり、出来れば実施直後に入力してください。

帰参報告は一ヵ月毎とし、月内は延べ人数ではなく帰参回数にかかわらず実質数を報告します。支部集計担当者を決めて頂き、教区布教部より各支部の集計状況を随時お知らせします。

報告は、支部名、実施月、教会名、帰参者数、別席者数を入力し、報告写真も受付ます。

帰参報告に関する微妙な問題については各支部長・教会長さん方の判断にお任せいたします。

支部内の用木の方々が勇んでおぢば帰りを推進して下さるようお力添えをお願いします。